



良い経験になりました

11/20 職場体験の感想を報告

11月9日から20日まで、保健福祉センターで職場体験した二人が、感想を町長に報告しました。地域活動支援センター「ひまわりの家」と幕別あすなろ会から参加した二人は、10日間の職場体験で、センターの職員と一緒に働けてとてもうれしかったと感想を述べていました。



来年こそ発生が少ないように…

11/26 町内業者がマイマイガ対策

町内の電気工事業8社(ムトウ電気工業、大上電気工業、協和電設、島勝電気工業、滝上電気工業、十勝電設、U電舎、シモトリ電気)でつくる「幕電会」(会長 武藤哲也さん)が、ボランティアで公共施設の街灯に産み付けられたマイマイガの卵を除去してくれました。ペットボトルで作ったお手製の道具やヘラを使いながらの大変な作業でした。

笑顔あふれる大会に

11/29 第36回明るいまちづくり住民大会

手づくりのまち推進委員会の主催による住民大会が開催されました。今年は例年の講演と実践報告という形から、「明るい笑顔で、住民が集まり連携ができるように」との思いから、講演とミニコンサートという大会になりました。コンサートでは、2人のボーカルのきれいなハーモニーに心を癒され、リズムに合わせて会場の皆さんの身体も弾んでいました。



風邪に負けずに演奏したよ！

12/3 札内南小・5年生の発表会

今年は新型インフルエンザの影響で、どの学校も行事が中止や延期になるなど、とても大変な年でした。札内南小では、学習発表会当日に参加できなかった5年生のために、授業参観日のお昼休みを利用し、発表会が開かれました。たくさんの保護者と児童が見守るなか、素晴らしい演奏を元気良く披露しました。

鳥 さんたち、また使ってね

12/3 札内北小・バードハウス製作

NPO法人フェザードフレンドの協力で、バードハウスを作りました。今回は親子での製作とあって、子どもたちもウキウキし、慣れないハンマーでの作業に悪戦苦闘しながらもがんばりましたね。

できあがったバードハウスは、12月21日に希望者を募って札内川ゴルフ場に設置しました。前回設置したバードハウスの7割以上で、巣作りが確認できたとのこと。今回もたくさんの鳥さんたちが住んでくれるといいですね。



お兄さんお姉さんみたいになりたい

12/3 幕小・中央保育所・わかば幼稚園の交流

春から新1年生になる中央保育所とわかば幼稚園の子どもたちが、幕別小学校を訪れました。

昨年まで保育所や幼稚園で一緒に遊んだお兄さんお姉さんの前で、照れくさそうにしながらも、元気に劇や踊りなどを披露し合いました。春からは一緒に小学校に通います。これからも仲良くしてくださいね。

札内北小が十勝環境賞受賞



十勝毎日新聞社から、サケの稚魚放流、バードハウス製作や設置など、自然と向き合う学習が評価されての受賞。

篠河建設様が車椅子寄贈



「役場を訪れる方にお使いいただければ」と、2台の車椅子を寄贈いただきました。

宮田さん、叙勲受ける



永年にわたり、教育者として学校や地域社会の振興に貢献した、宮田正博さん(札内若草町)が瑞宝双光章を叙勲され、その伝達式が行われました。

戸籍事務に法務大臣表彰



戸籍事務の電算化や、研修会への積極的な参加など、戸籍事務の改善に尽力している功績で法務大臣表彰の伝達式が行われました。



タ マゴマンの作者です

12/4 家庭教育講演会～坂本勤さん講演

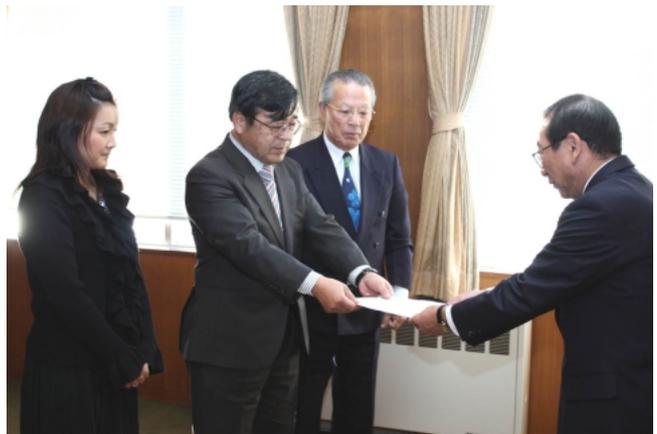
子育て奮闘中のお母さんや、幕別中学校教諭時代の教え子などが参加しました。内容はとてもわかりやすく、子どものこと、家族のこと、子どもとの向き合い方に、たくさんのヒントを得たお話でした。子どもの悩みの質問では、先生から「子どもに一生懸命向き合うことが大事なことです」とアドバイスがありました。

地 域の声をお届けします

12/7 忠類地域住民会議 中間提言を提出

現在作成中の提言書の中で、「老人介護施設の整備・拡充について」を中間提言として提出しました。

加藤委員長は、「忠類地域の抱える課題の中でも老人介護施設の整備は喫緊の課題。地域経済への波及効果も大きく、実現に向けて取り組んで欲しい」と、訴えました。



ふるさと幕別を本拠地に

12/8 山本幸平さん来町

北京オリンピックのマウンテンバイクに出場し、現在も国内外で活躍中の山本幸平さんが、住所を長野県松本市からふるさと幕別町に移すとのことで、あいさつに來られました。

十勝のぬかるんだ雪道は、大会コースの環境に似ているとのことで、トレーニングに役立つと嬉しいですね。ますますの活躍を期待しています。がんばれ、山本選手！

乳製品を使ったアイデア料理

12/10 食生活改善協議会・講習会

食生活改善協議会の皆さんが、雪印乳業から提供いただいた牛乳やチーズを使って、アイデア料理を試作しました。皆さんの熱気で調理室は汗をかくほど暑く感じました。レシピを見せてもらおうと「さんまにチーズ」？ どんな味がするのでしょうか。「おいしくできたら、男の料理教室で使うかも」と、中井会長。この味を確かめたい方は、ぜひ教室にご参加を！



みんな元気に「よいしょー！」

12/17 忠類保育所おもちつき

忠類保育所から響く「よいっしょ、よいっしょ」という大きな掛け声。声につられて保育所をのぞいてみたら、年長組の子どもたちが大人用の大きな杵を使ってもちをついていました。

杵を振るたびに、周りの子どもたちから大きな掛け声がかかっていました。出来たてのおもちをお腹いっぱい食べた子どもたち、今年の冬は風邪にも負けないで、元気に過ごせそうですね。



今年も素敵な灯がともりました

12/12 パークプラザイルミネーション点灯式

幕別地区の商店街有志による「やむわっか倶楽部」が、今年で16年目となるイルミネーション点灯式を幕別パークプラザ前で行いました。

まるでこの日に合わせるかのように雪が降り始め、辺りは一面の銀世界に。集まったたくさんの人たちは、ツリーに飾られたりんごの数を当てるクイズや餅まきなどに、寒さを忘れて楽しんでいました。

ちょっぴり早いメリークリスマス

12/12 忠類クリスマスフェスタ

雪の振る中で開催されたクリスマスフェスタ。ちょっぴり早いけど、外の銀世界にクリスマスムードは急上昇！ 忠類コミセンのクリスマスツリーをきれいに飾りつけ、ツリーの前で記念写真を撮りました。

子どもたちが飾り付けしたツリーは、コミセンに訪れる人たちを明るく出迎えています。



一番先に忘れてしまうもの…

12/16 しらかば大学・出前講座

「認知症」を考える講座が開催されました。講師の宮田さんは、町内で介護施設を運営し、毎日、認知症に向き合っている方です。医師に認知症を疑われる質問をされた時の回答方法を楽しく伝授するなど、認知症を違う角度から考えることができました。認知症になった女性が一番最初に忘れるものは、一番必要のないものだそうです。果たして… (笑)